

農業用水情報

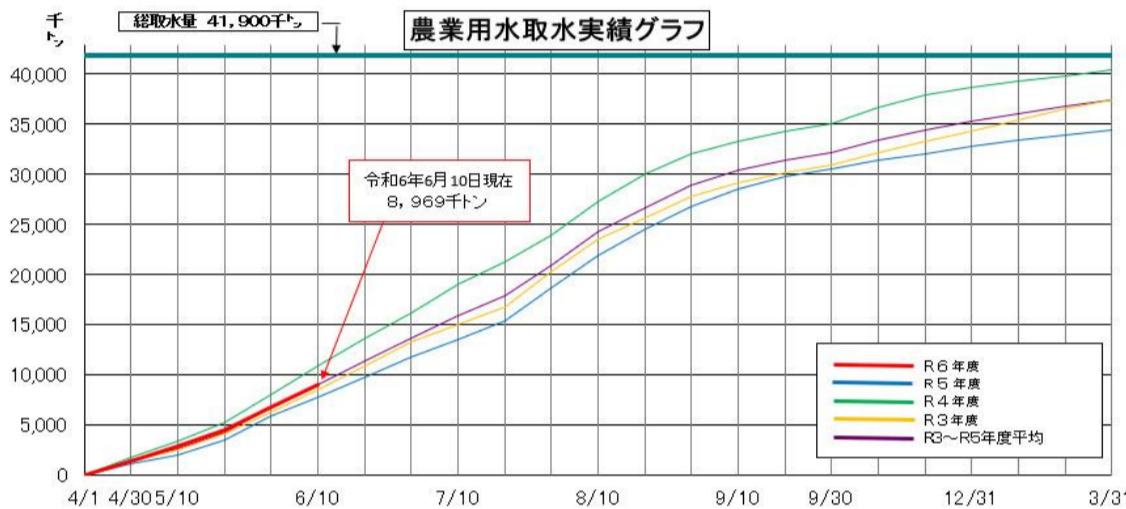


岩屋ダム利水貯水量 6,190万トン (貯水率100%)

農業用水取水量 897万トン (取水率21.4%) (ともに6月10日現在)

6月に入り、梅雨の季節となりました。昨年の梅雨入りは5月29日頃と早く、平年では6月6日頃でしたが、今年は少し遅れるようで、日本気象協会の予想(6月6日現在)による東海地方の梅雨入りは、6月16日頃となる見込みのようです。ところで、この「梅雨」ですが、「梅」という漢字を使うのは、丁度この時期に梅が熟すことから、雨期を表すのに「梅」を使うようになったと言われており、ほかにも、この時期は湿度が高いため黴(カビ)が生えやすいことから、「黴雨(ばいう)」と呼ばれるようになり、これが同じ読み方の「梅雨」に転じたという説があるようです。

水源でもある岩屋ダムの利水貯水量は、今年も4月から現在までに適度な降雨があり、現在、満水状態が続いていますが、これから本格的なかんがい期を迎えるのと同時に、梅雨入りの遅れの影響も考えられますので、引き続き、今後のダムの貯水状況を注視する必要があります。



一方、農業用水取水量は、6月10日現在897万トン(取水率21.4%)で、昨年の同時期と比較すると131万トン程増加しています。これは、早植え品種の田植え時期や6月上旬の降雨量が少なかったことが要因と考えられます。農業用水の年間取水量には定められた数量がありますので、今後も、河川や溜池等の地区内水源を最優先に利用して頂くとともに、降雨時には給水栓を閉めるなど、右岸用水の有効活用にご協力をお願いいたします。

◆ 令和6年度 第1回監事会及び監査を実施

6月3日(月)、連合事務所会議室において、木村総括監事、小栗監事、永田監事による第1回監事会及び監査が佐藤会計担当理事の立会いのもとで行われました。



中間監査に続き、令和5年度の決算監査が実施され、諸帳簿の整理状況や証拠書類との照合等がなされましたが、指摘事項も無く、監事会において全て承認されました。

◆ 令和6年度 第1回推せん会議を開催

6月6日(木)、連合事務所会議室において、役員推せん会議が開催されました。今年度は、役員の任期満了の年となるため各単区から報告があった役員被選任人についての協議を行い、全て承認されました。今後、理事会において選任議案の審議を行い、臨時総会に議案を上程します。



八百津町 和知小4年生が生き物調査

5月21日(火)、八百津町立和知小学校4年生の児童25人が参加して、「生きもの調査・生きもの学習会」が行われました。児童の皆さんは、学校付近の農業用排水路で採捕した色々な生きものを興味深そうに観察し、農業の大切さや水の大切さを学ぶ良い機会となりました。



関市 田原小5年生が田植え体験

6月5日(水)、関市立田原小学校5年生児童の「田植え体験学習」が快晴の中行われました。児童46人が、地元営農組合などの皆さんの協力のもとで、田植え作業を行いました。みんな泥んこになりながらも、楽しそうな笑顔があふれていて、本当に貴重な体験ができたと思います。



◇ 『中干し節水』実施にご協力を

右岸用水の有効利用と、過剰分けつを抑制し、根を活性化させて倒伏しにくい丈夫な稲を作るためにも、『中干し節水』の実施にご理解とご協力をお願いします。



早植え田	中干し	6/20 ~ 6/24 (5日間)	美濃加茂市・坂祝町・富加町・七宗町・八百津町・関市
		6/25 ~ 6/29 (5日間)	川辺町
普通植え田	早期中干し	6/25 ~ 6/29 (5日間)	川辺町